



近畿地方整備局	配布日時	平成27年12月16日 14時00分
資料配布 (別途和歌山市においても資料提供実施)		

件名	『みなとオアシス和歌山』本登録について
----	---------------------

概要	<p>国土交通省近畿地方整備局では、みなとの施設やスペースを活用した住民参加型の継続的な地域振興の取り組みが行われる地域交流拠点を「みなとオアシス」として登録し、活動支援やPRなどを行っているところです。</p> <p>このたび、和歌山下津港の施設やスペースを活用する「みなとオアシス和歌山」を平成27年12月17日に本登録する運びとなりました。(近畿管内では7番目の「みなとオアシス」です。) つきましては、下記のとおり登録証を交付いたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>日時 平成27年12月17日 午後3時30分より 場所 和歌山市役所 4F 市長室</p> <p>出席者 尾花 正啓 和歌山市長 国土交通省近畿地方整備局副局長 池田 薫 ほか</p>
----	--

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ・大手前記者クラブ・神戸海運記者クラブ 和歌山県政記者クラブ・和歌山県政放送記者クラブ・和歌山県地方 新聞記者クラブ・港湾専門紙
------	---

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 <small>こうわんくうこうぶ</small> 港湾空港部 <small>こうわんけいかくか</small> 港湾計画課 課長 島村 博 <small>しまむら ひろし</small> 課長補佐 桑原 賢二 <small>くわばら けんじ</small> TEL 078-391-8361 FAX 078-325-8288
--------	--

平成27年12月16日
近畿地方整備局

『みなとオアシス和歌山』本登録について

国土交通省近畿地方整備局では、みなとの施設やスペースを活用した住民参加型の継続的な地域振興の取り組みが行われる地域交流拠点を「みなとオアシス」として登録し、活動支援やPRなどを行っているところです。

11月末現在、北海道から沖縄まで全国で85箇所(近畿で6箇所)が認定・登録されています。

12月17日、和歌山下津港の施設やスペースを活用する「みなとオアシス和歌山」の本登録を行います。

和歌山県下では初めて(全国86箇所目・近畿7箇所目)の「みなとオアシス」となります。

みなとオアシス和歌山では、「水軒ゾーン」「和歌浦湾ゾーン」と特色の異なる2つのゾーンが有する環境、資源を活かし、効果的に地域の活性化を図っていきます。



【水軒ゾーン】

クルーズ客船を受け入れる西浜岸壁、徳島小松島港と結ぶ定期フェリー岸壁を有し、和歌山の海の玄関口として機能する。また、将来的には、水軒公園の整備、中央卸売市場の観光市場化構想を有するなど、益々の交流機能向上が期待されるゾーン。

【和歌浦湾ゾーン】

古くは万葉集にも詠まれ、文化財保護法により国の『名勝』にも指定されている「和歌浦」の景観、海水浴やウインドサーフィンなどマリネジャーでも賑わう「片男波海水浴場」「浜の宮海水浴場」、和歌山マリーナシティなど、観光資源の集積するゾーン。

みなとオアシスの枠組みを通したつながり

全国各地の「みなとオアシス」から港町グルメがあつまり、来場客の投票によりグランプリを競い合う「Sea級グルメ全国大会」の誘致・開催など、みなとオアシスの連携枠組みの活用にも取り組んでいきます。

